

令和3年度

西尾市の決算

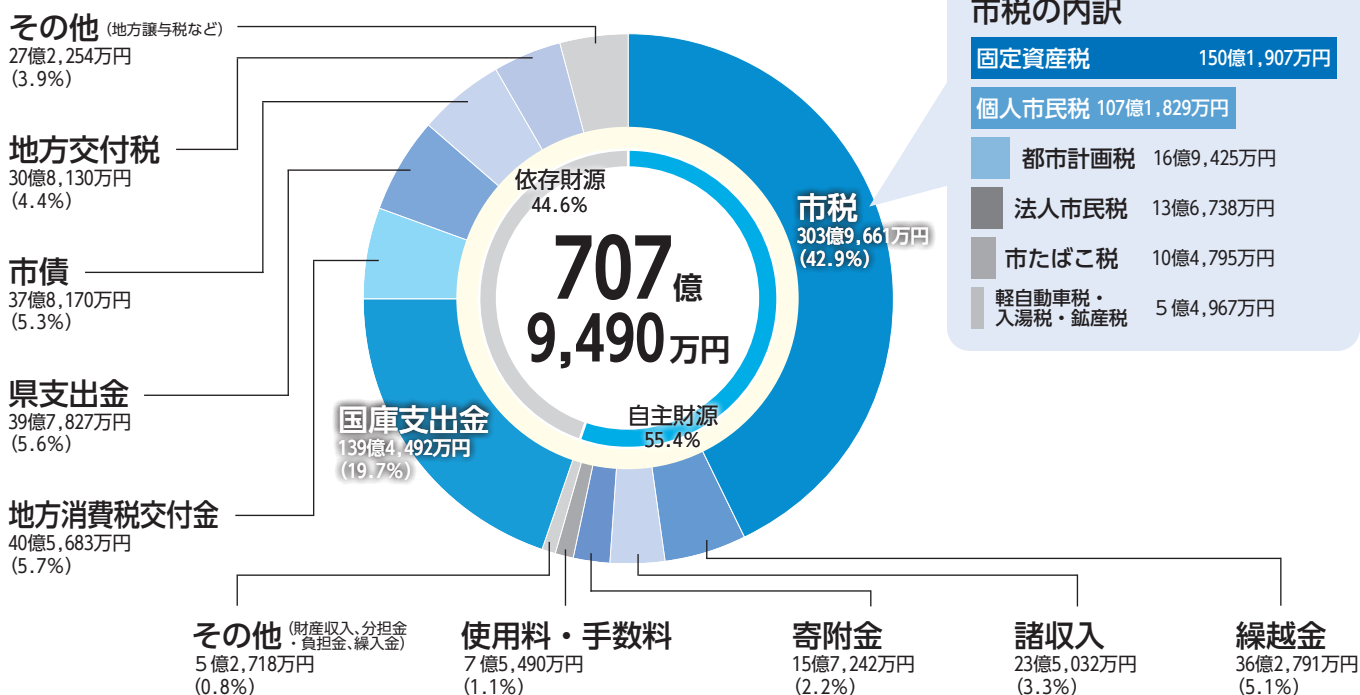
3年度に納められた税金や、国・県からの補助金などが、まちづくりにどのように使われたのかをお知らせします。

財政状況や経営状態を表す「健全化判断比率」「公営企業会計資金不足比率」は国の健全化基準を下回っているため、**西尾市の財政状況は「健全な状態」**であるといえます。

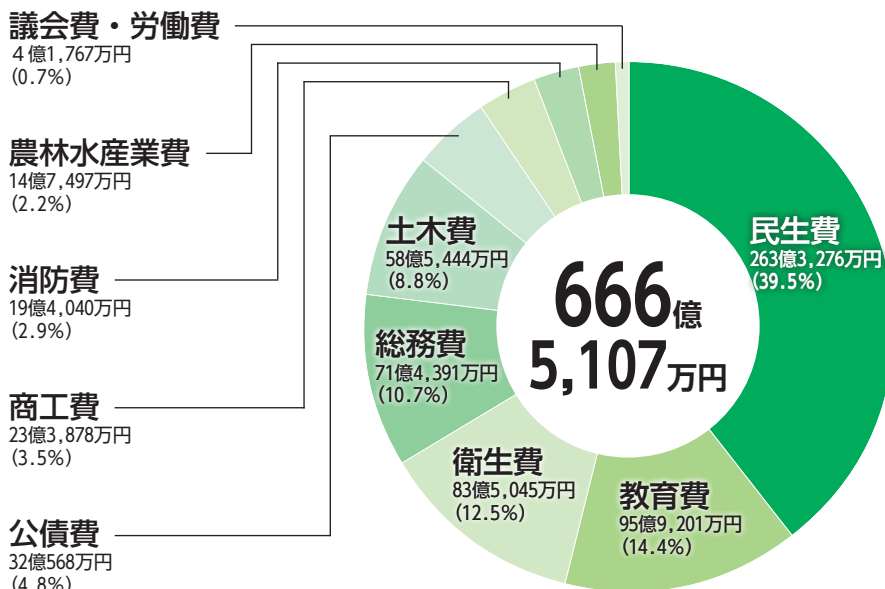
問 財政課 (☎65・2166)



一般会計歳入



一般会計歳出



Q 力を入れた事業は？

A 新型コロナウイルス感染症対策や合併10周年記念事業、保育園の改築など、さまざまな事業を実施。また、災害対策として一色町と吉良町に2基の津波避難タワーを建設しました。



津波避難タワー建設事業 (3億5,069万円)

▶ 公営企業会計資金不足比率

公営企業会計の資金不足額の割合を示す指標

会 計 名	比 率	経営健全化基準
病院事業	資金不足なし	20.0%
水道事業	資金不足なし	20.0%
下水道事業	資金不足なし	20.0%
渡船事業	資金不足なし	20.0%

▶ 健全化判断比率（4指標）

※赤字比率の▲（マイナス）は「黒字」であることを表しています。

市の財政が健全に運営できているかを判断する4つの指標

指 標 名	指 標 の 説 明	比 率	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計などの赤字額の割合	▲10.18%	11.52%
連結実質赤字比率	市全体の赤字額の割合	▲27.71%	16.52%
実質公債費比率	一般会計などの借入金返済額の大きさを示す割合	1.1%	25.0%
将来負担比率	一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の割合	▲10.0%	350.0%

▶ 企業会計決算

地方公営企業法の適用を受け、市が経営する公営企業の会計

会 計 名	歳 入 (収益的収入)	歳 出 (収益的支出)	一般会計からの繰入額
病院事業	94億3,798万円	91億7,041万円	19億9,483万円
水道事業	35億6,812万円	30億2,195万円	205万円
下水道事業	39億418万円	38億1,770万円	17億6,519万円
渡船事業	1億6,124万円	1億8,928万円	62万円

▶ 財政力指数

標準的な行政サービスを行うために必要な財源を、どれだけ自力で調達できるかを示す指標。1を超えていれば財源に余裕があるといえます。

年 度	単 年 度 (3か年平均)
元年度	0.996 (0.983)
2年度	0.983 (0.984)
3年度	0.954 (0.978)

Q 財政力指数の平均は？

A 2年度（3年度は未発表）の県内市町村平均は0.95。西尾市は県内では**平均的な水準**であるといえます。

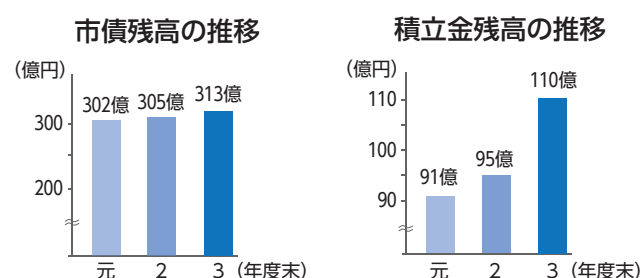
▶ 特別会計決算

一般会計とは別に独立した経費管理を行う会計

会 計 名	歳 入	歳 出	一般会計からの繰入額
国民健康保険	157億5,680万円	152億7,288万円	10億3,325万円
介護保険	125億8,163万円	120億9,864万円	18億1,690万円
後期高齢者医療	23億923万円	22億9,260万円	3億4,010万円
佐久島診療所事業	4,352万円	3,337万円	700万円

▶ 市債・積立金残高

3年度末時点で財政調整基金（約70億）など14基金を設置



市民1人当たりのお金の使われ方

1人当たりの合計金額 **39万931円**



民生費
15万4,451円

福祉や子育て、医療助成など



教育費
5万6,260円

学校教育や社会教育など



衛生費
4万8,979円

健康づくりやごみ処理など



総務費
4万1,901円

一般事務や税の徴収、市庁舎の維持など



土木費
3万4,338円

道路や河川などの整備や維持管理など



公債費
1万8,802円

市の借金返済



商工費
1万3,718円

商工業や観光の振興など



消防費
1万1,381円

消防や救急活動など



農林水産業費
8,651円

農林水産業の振興など



議会費・労働費
2,450円

議会運営や勤労会館の維持など

※ 4年3月31日現在の人口(17万493人)で計算